

京都府入札監視委員会（平成30年度第3回）議事概要

開催日時及び場所	平成31年2月4日(月) 午後1時30分～午後3時30分 ルビノ京都堀川 ひえい		
出席委員氏名(職業)	委員長 <small>あ ぼ よしひろ</small> 安 保 嘉 博(弁護士) 委 員 <small>す え ま つ ち ひ ろ</small> 末 松 千 尋(京都大学経営管理大学院教授) 委 員 <small>と だ け い い ち</small> 戸 田 圭 一(京都大学経営管理大学院教授)		
議 事 概 要	1 開会 2 あいさつ(前田総務部副部長) 3 議事 (1) 入札及び契約手続の運用状況等について (2) 抽出案件に関する入札経緯等について (3) 次回抽出委員の選出等 (4) 次回開催日程の調整 4 閉会		
審 議 対 象 期 間	平成30年8月1日～平成30年11月30日		
審 議 対 象 件 数	[工事] 453件	[物品] 109件	[プロポーザル] 46件
内 訳	一般競争入札	382件	103件
	指名競争入札	23件	4件
	随意契約	48件	2件
抽 出 案 件	4件	1件	1件
委員からの意見・質問 とそれに対する回答等	意見・質問		回答等
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会意見の内容	○抽出案件に関する入札経緯等について 委員会において、具申すべき特段の意見等はない。 なお、各委員から出された意見・質問について、今後の入札契約執行の参考にするとともに、「公契約大綱」に基づいた取り組みを進められるよう努力願いたい。		

3 議事

(1) 入札及び契約手続の運用状況等について

意見・質問	回答等
特になし	

(2) 抽出案件に関する入札経緯等について

①弘法川 床上浸水対策特別緊急工事

…一般競争

意見・質問	回答等
<p>○無効となった業者が2者いるが、この理由は。</p> <p>○資料が提出できず無効となることはよくあることか。</p> <p>○施設のメンテナンスコストはどうなっているのか。</p> <p>○本件の落札業者については問題ないと思うが一般論として、トータルのライフサイクルコストで考えたりはしないのか。</p> <p>○予定価格と落札価格にかなりの差があるが、予定価格はどのように見積もっているのか。また、業者はその差はどこから出たとしているのか。</p> <p>○本工事は新設工事であるためシステムの設計も必要と思うが、それは物品に含まれているということか。</p> <p>○資料では操作室があるように思うが。</p>	<p>○低入札調査基準価格を下回った入札であったが、調査で求められた資料が提出できないとの申し出があったためです。</p> <p>○頻繁に発生することではありません。本工事は機械器具設置工事のため土木一式工事ほど数のある工事でもないこともあり、この2者については、今回は提出期限までに資料作成が間に合わなかったものと推測します。</p> <p>○本入札は設置工事のみのものであり、維持管理等は含まれていません。京都府では建設工事と維持管理は別に入札し契約しています。</p> <p>○設計段階で維持管理等の費用についても考慮し、汎用性や代替性などの比較を行っています。</p> <p>○個別に業者から見積を取るのではなく、資材関係の単価を専門に調査している団体に依頼し、単価等を定めています。ただ、その価格はその資材を販売する場合の価格であり、本件ポンプなどのように自社で製作し工事を行う場合は差が生じることも珍しくありません。</p> <p>○設計段階でどのようなシステムを採用するか定めています。システムの規模によっては別途発注とすることもあります。本案件はそれほど複雑なシステムではないため、別途発注はしていません。</p> <p>○参考資料の写真は国交省のものであり、本案件のものはこれほどのものではありません。</p>

意見・質問	回答等
<p>○この豪雨災害は内水氾濫ではあるが、山からの流木などが橋脚に引っかかるなど、外水氾濫的な要素もあったと記憶している。この対策工事はこれで進めてもらえればと思うが、これとは別に上流域での流木対策なども進めてもらえたらと思う。</p> <p>○浸水多発地域と思うが、こういった設備は今回初めて導入されるのか。</p>	<p>○山林を担当する農林部局と連携し、対策等を行っていく予定です。</p> <p>○資料に記載のとおり、平成 26 年の豪雨災害は、それ以前の平成 16 年、平成 25 年の豪雨と比較しても、被害が甚大なものでした。このため、国、市とも協力して本対策を進めることとなりました。</p>

②管内一円（香河川他）平成 29 年発生土木災害復旧工事（4173、4174、4179、4037）

…一般競争

意見・質問	回答等
<p>○予定価格の事前公表と事後公表はどういった基準で分けているのか。</p> <p>○落札率 100%ということで競争性が働いていないように思うが、どのように考えているのか。</p> <p>○競争性を確保するには業者数を増やすしかないということか。</p> <p>○例えば施工箇所を増やして予定価格 4500 万を超えるものとし、事後公表にするなど、競争原理が働くような何らかの手段をとることはできなかったか。</p>	<p>○土木一式工事では、予定価格が 4500 万円以上であればすべて事後公表となっています。また、2500 万円以上の一部でも事後公表を試行しています。</p> <p>○今年度、丹後土木事務所管内では災害復旧工事が非常に多く、また出水期の関係から発注時期も集中したため、一時的に発注過多の状況となり、入札不調も発生していました。このような中で、各案件あたりの参加者数が減り、また非常に効率の悪い工事内容であったため業者の見積額が高くなり、このような結果になったと考えています。</p> <p>○平成 16 年にも災害によって今回より多くの被災がありましたが、当時よりも業者数が3分の2に、労働者数は半分になるなどといった厳しい状況です。</p> <p>○今回はⅠ等級、Ⅱ等級を対象とした工事ですが、額を上げるとⅠ等級のみを対象とする工事になるので、結果として参加者は増えなかったと考えられます。</p>

意見・質問	回答等
<p>○予定価格を事後公表にすれば、業者同士の競争性が働くと思うがどうか。</p> <p>○入札参加可能業者数が40者で、資格ありと認めた業者が4者とはどういうことか。</p> <p>○豪雨災害が多発した影響は理解できるが、結果だけ見れば競争性が働いていないと見える。災害復旧工事の特性を踏まえいろいろ検討・工夫してほしいと思う。</p>	<p>○本案件は条件が厳しい工事のため、予定価格を事後公表とすると、逆に参加業者すべてが予定価格を超過して不落到終わるという可能性も考えられます。</p> <p>○要件を満たす業者が40者いるうち、実際に参加申請を行い資格を認めた業者が4者ということです。</p> <p>○京都府全体の落札率をみると、業者は最低制限価格とほぼ同価で落札を狙いにいっており、競争性は十分にあると考えます。 対して、災害復旧工事は施工条件が厳しく利益の出にくい案件ですが、本案件のように、地元の業者が地域の建設業者としての使命感から入札に参加されるケースが多くあります。 このような状況を踏まえ、いろいろ研究していきたいと考えています。</p>

## ③京都府総合見本市会館吊り天井改修工事（稲盛ホール）

…指名競争

意見・質問	回答等
<p>○昨年6月の地震の影響で行った工事か。</p> <p>○3者が入札書不着となっているが、何の連絡もなく参加しなかったということか。</p> <p>○不着に対して何らかのペナルティ等はないのか。</p> <p>○施設を使用しながらの工事とあるが、この点について詳しく聞きたい。</p> <p>○稲盛ホールの稼働率はどれくらいか。</p>	<p>○本案件は平成26年の建築基準法の改正に伴うもので従来から計画していたものであり、昨年の地震とは関係ありません。</p> <p>○そのとおりです。</p> <p>○このような指名競争入札の案件では参加者自体が入札に参加することが稀で不慣れた業者であることが多く、不着といったことが少なくありません。 ただ、不着が何度もなされたという場合であれば、指名競争入札での指名から回避するといった対応をすることもあります。</p> <p>○稲盛ホール自体の使用時は工事を行いませんでしたが、会場の下見であったり、施設管理者が出入りしたりと、人の出入りが全くないという状態ではありませんでした。</p> <p>○総合見本市会館全体の稼働率は53.2%となっています。</p>

意見・質問	回答等
	います。

## ④宇治児童相談所屋根修繕工事

…随意契約

意見・質問	回答等
○複数の業者から見積をとって、安い価格を提示した業者と契約しているが、特殊な指名競争入札に近いのではと思う。 仮に今回採用されなかった業者が採用された業者よりも安い価格を提示していた場合はそちらと契約したということか。	○仮にそういった場合であれば、より安価な方と契約することになります。
○見積を取るのは、参考見積をとるためというよりは、その見積価格によって契約相手を決めるためということか。	○そのとおりです。工事内容をこちらから提示して、施工可能な価格を出してもらっています。
○随意契約をする場合はその相手方としか契約できないということで参考見積をとっている印象だが、この案件では複数の業者から見積を取って最も安価な提示をした業者と契約するという、指名競争入札のような相手方の選定をしているように思う。 こういったことはよくあるのか。	○契約の相手方を決める手続きとして、特殊な工事のような場合は技術的に施工可能な業者に見積を取りますが、本案件のように工事内容が特殊ではない場合は、一定の競争性を保つために複数の業者から見積を取り、最も安価な金額を提示した業者と契約します。 ご指摘のように性質的には指名競争入札に近いものとなっています。
○指名競争のようだが、こういった契約手法も規則上は随意契約ということになっているのか。	○そのとおりです。

## ⑤普通乗用自動車（ミニバンタイプ 4WD）（原子力防災課）

…一般競争

意見・質問	回答等
○一般車両なのか特殊車両なのか中途半端に感じるが、緊急車両であることを明示する塗装や、サイレンなどはなくても問題ないのか。 どういった状況を想定しているのか。	○基本的に一般車両と変わりありません。例えば緊急時に現地に要員を運ぶなどの使用を想定しています。車両自体は一般的なものですが、仮に緊急時に外に出て作業をする場合は防護服を着用することを想定しています。
○事故が発生した場合に使用するのではないか。	○事故が発生した場合でも様々な状況が想定され、事故が発生しても、すぐに放射性物質が放出するわけではありません。基本的に放射性物質が放出されている状態は屋内退避としてお

意見・質問	回答等
<p>○交通状況が大渋滞している状況を想定すると、そのような場合に外見的に一般車両で問題ないのか。</p> <p>○一般車両の場合も一般競争入札で調達するのか。</p> <p>○年間でどれくらいの数の車両を調達しているのか。</p> <p>○この車両はどこが特殊なものなのか。</p> <p>○要件として車両販売の納入実績がある者とあるが、どれくらいの業者数があるのか。</p> <p>○納入実績を求めると新規参入ができないのではないか。</p>	<p>り、放射性物質が通過したあと、放射線量も測定しながら使用するかと思えます。 車自体に放射性物質が付着した場合は除染等を行うことを想定しています。</p> <p>○緊急車両の外見のものも別に用意しています。実際に事故が発生した場合は警察などの実働機関と連携しながら活動することなども考えています。</p> <p>○車両も物品ですので、予定価格が 160 万円を越えれば一般競争入札による調達となります。</p> <p>○昨年度はオートバイなども含めて 20～30 台ほどの車両の調達を行いました。 今年度はこれまで 10 件程度といったところです。</p> <p>○原子力防災の交付金で調達しているというだけで、車両自体は特殊なものではありません。</p> <p>○車両の販売を希望している業者は 35 者ですが、そのうちのすべてが主に車両の販売をしているというわけではなく、例えば今回資格を認めなかった業者は燃料販売を主に行っている業者でした。 当該業者は車両の販売についても始めたいとのことでしたが、納入実績がなかったため資格なしとしています。</p> <p>○この実績は京都府に限ったものではなく、民間や個人への納入実績でも認められるもののため、新規参入を阻むものとは考えていません。</p>

⑥京都スタジアム（仮称）新築工事（大型映像設備工事）

…随意契約（プロポーザル）

意見・質問	回答等
<p>○6-13 において、ライフサイクルコストの技術</p>	<p>○公募型プロポーザル方式事務マニュアルに示さ</p>

意見・質問	回答等
<p>提案について、満点×（最低価格/提案価格）とあるが、どうしてこの計算式なのか。</p> <p>○ライフサイクルコストに関する提案の項目を価格で評価しているというのはなぜか。</p> <p>○プロポーザルの審査において外部有識者による評価があるが、これはこういった形式で行っているのか。</p> <p>○当初の見積価格をそのまま採用したために、A社の最低価格と提案価格が一致しているということか。</p> <p>○参加者が2者しかいないということで、より多くの参加者がいれば各参加者の提案をより比較等できたと思うが、どうか。</p> <p>○画面の鮮明さ、解像度は観客の関心が高いのか。</p> <p>○価格としては契約上限額に比べても安い価格での契約となっているがその点についてはどうか。</p>	<p>れた評価基準の標準例の計算式を採用しています。</p> <p>○ここでの価格は10年間の維持管理費です。その下の価格提案の40点は初期費用の評価となります。</p> <p>○外部委員に対して、参加者が業者名を伏せてそれぞれ20分間プレゼンテーションを行う形式です。</p> <p>○ここでの最低価格とは提案された2者の中の最低価格ということです。 当初の見積は見積限度額（契約上限額）の設定の参考としています。</p> <p>○当初の見積は5者から取りましたが、技術者の確保が難しいということもあり、2者のみの参加となりました。</p> <p>○スコアの表示や選手の紹介、リプレイ映像などにも用いるため、観客の方々にとっての楽しみが大きく増えるのではと考えています。</p> <p>○契約金額を見積限度額で除した割合は83.1%と、仮に入札で行った場合は低入札価格調査となるような価格であり、競争性が働いたものと考えています。</p>